資料1-4

令和2年(2020年) 2月6日 総務部 財政課 企画係

(課長)矢後 雅司 (担当)滝沢 倫弘

電話:026-235-7039(直通) 026-232-0111(内線2053)

FAX:026-235-7475

E-mail zaisei@pref.nagano.lg.jp

主な見直し事業

長 野 県 令和2年(2020年)2月

主な見直し事業一覧

【歳出の削減】

事 業 名					内 容及び金額(千円)
1 広報ながのけん作成事業費	事	業	内	容	県の施策を広く県民の皆さんに情報発信するため、広報 誌(冊子)を作成し全戸配布しています。
	見直	正し内	容・	理由	他の広報媒体(インターネット広告等)を活用することにより 広報誌(冊子)の発行部数を見直し、配送費等を削減しま す。
広報県民課	R1	予	算	額	80,082 R2 見直し額 3,386
2 県内大学進学·修学奨学金 給付事業費	事	業	内	容	経済的な困難を抱えながら、県内の大学・短大で学ぶ意 欲や能力のある学生の進学を応援するため、奨学金を給 付しています。
	見直	重し内	容・	理由	国の高等教育無償化の対象者と重複しているため、国の制度により支援が受けられることから廃止するとともに、在校生については、日本学生支援機構の給付型奨学金を受けられない者に対してのみ給付を行います。
こども・家庭課	R1	予	算	額	26,750 R2 見 直 し 額 24,550
3 多子世帯保育料減免事業補助金	事	業	内	容	市町村が、複数の子どもの同時入所を要件とせずに第3子 以降の保育料を軽減した場合に、その経費を補助してい ます。
	見直	正し内	容・	理由	幼児教育・保育無償化による影響を踏まえ、所要額を減額 します。
こども・家庭課	R1	予	算	額	174,714 R2 見直し額 100,517
4 ドクターバンク事業費	事	業	内	容	県内病院の医師不足を解消するため、Uターン・Iターンを 希望する県外医師等の求職と病院からの求人を登録する ドクターバンクを設置し、医師無料職業紹介を実施してい ます。
	見直	正し内	容・	理由	今年度作成予定の県外在住医師に向けた広報映像を医師不足解消のための事業で広く活用することで、広報費の抑制を図りつつ効果的な医師確保対策を推進します。
医師確保対策室	R1	予	算	額	9,856 R2 見 直 し 額 3,391
5 信州あいサポート運動推進事 業費	事	業	内	容	誰もが暮らしやすい共生社会実現のため、障がい特性や 必要な配慮等を理解し、手助けを実践する「信州あいサ ポート運動」を推進しています。
	見直	正し内	容・	理由	県民への浸透が進んだことから、広報費等を見直し、引き 続き効率的に周知普及に取り組んでいきます。
障がい者支援課	R1	予	算	額	8,542 R2 見 直 し 額 4,915

事業名					内 容及び金額(千円)
6 「信州ビジネスフォーラム in東京」開催事業費	事	業	内	容	知事自ら立地を検討する企業幹部に本県の特性や優位性をプレゼンテーションし、企業・研究機関等の誘致を促進しています。
	見直	近し内	容•	理由	企業立地政策のあり方について見直しを行う必要があるため、令和2年度の事業実施は見送ります。
産業立地·経営支援課	R1	予	算	額	4,296 R2 見 直 し 額 4,296
7 ネットショップ経営力向上事業費	事	業	内	容	ネットショップの創業や経営力向上を支援するため、専門的知識・技能の習得や参加者の相互交流を促進するセミナーを開催しています。
	見直	正し内	容•	理由	所期の目標を達成したことから、本事業は廃止することと し、新たに運営する創業支援拠点等と連携した支援を行っ ていきます。
創業・サービス産業振興室	R1	予	算	額	914 R2 見直し額 914
8 サポートオフィス事業費	事	業	内	容	多種多様な創業相談に対応するため、ワンストップ創業相 談窓口「ながの創業サポートオフィス」を設置し、創業前から創業後まで一貫した支援を実施しています。
	見直	〕し内	容・	理由	創業支援拠点を新たに設置することに伴い、中南信地域 に配置している創業・ベンチャー推進員を1名削減します。
創業・サービス産業振興室	R1	予	算	額	12,450 R2 見直し額 3,283
9 NAGANO WINEグローバル チャレンジ事業費	事	業	内	容	海外有識者を招いて県内ワイナリーを広く海外に発信する とともに、国際コンクールへの出品支援を通じてNAGAN O WINEの品質向上を促進しています。
	見直	〕し内	容・	理由	県産ワインのブランド化に一定の成果を得たことから、海外 有識者による情報発信を終了し、新たに国際コンクールへ の出品経費の一部補助を行います。
日本酒・ワイン振興室	R1	予	算	額	5,288 R2 見 直 し 額 4,647
10 産業人材育成推進事業費	事	業	内	容	当面の人材育成について重点的に進めるべき施策の方向性等を議論する産業人材育成協議会を開催しています。
	見直	〕し内	容•	理由	産業人材育成協議会の機能を職業能力開発審議会に統 合し、同協議会を廃止します。
人材育成課	R1	予	算	額	239 R2 見 直 し 額 239
11「はたらキッズ信州」事業費	事	業	内	容	産学官で子どもに対するキャリア教育を行うため構成する 「ふるさとを学ぶ子育てしんしゅうコンソーシアム」に参画 し、経費の一部を負担しています。
	見直	正し内	容・	理由	自主財源確保による事業の持続的運営を促進するため、 負担金額を漸減していきます。
人材育成課	R1	予	算	額	4,000 R2 見 直 し 額 1,000

事 業 名					内 容及び金額(千円)	
12 テレワークによる多様な働き 方普及事業費	事	業	内	容	時間や場所にとらわれない働き方の普及のため、ITスキ習得セミナー等のテレワーカー育成講座を実施するととに、企業に対してテレワーカーへの業務発注方法等の及を図っています。	
	見正	重し内	容・		ITスキル習得セミナーの受講者へ一部費用負担を求め それを原資に受講修了者へのフォローや企業に対する 務の切出し支援の期間を延長し、テレワーカーの継続的 業務受注を支援していきます。	業
労働雇用課	R1	予	算	額	13,696 R2 見直し額 816	
13 森林組合経営改善支援事業費	事	業	内		森林組合の自立的経営に向けた経営改善を図るため、 野県森林組合連合会が各森林組合の課題に応じた専 家を派遣し、診断・指導する取組を支援しています。	
	見正	重し内	容・		今年度中に全ての森林組合に対する経営指導が終了 るため、本事業を廃止し、新たに経営力向上や業務の 率化の取組を支援します。	
信州の木活用課	R1	予	算	額	1,783 R2 見 直 し 額 1,783	
14 地球温暖化防止木材利用普 及啓発事業費	事	業	内		県産材の利用拡大を図るため、県産材を使用した建築 や木製品が固定したCO2量を認証するとともに、制度の 及啓発を行っています。	
	見直	重し内	容・:	理由	「長野県産材CO2固定量認証制度推進会議」の運用方を見直し、開催回数を削減します。	i法
県産材利用推進室	R1	予	算	額	567 R2 見 直 し 額 167	
15 信州ジビエ総合振興対策事 業費(信州ジビエ生産体制整 備事業補助金)	事	業	内	容	信州ジビエの振興のため、食肉処理施設の機材導入な ジビエの生産出荷整備に関する取組を支援しています。	とど
	見直	重し内	容•:	理由	施設整備の要望が今年度を下回る見込みのため、事業 規模を見直します。	きの
鳥獣対策・ジビエ振興室	R1	予	算	額	7,612 R2 見 直 し 額 2,912	
16 交通安全施設維持管理事業費	事	業	内		交通の安全と円滑化を確保するため、交通管制センタの集中制御による信号機の管理・運用や光ビーコンによ 道路情報の収集・提供等を行っています。	
	見正	重し内	容・		交通量の現地調査を実施・検討した上で、集中制御が要のない信号機の切り離しや光ビーコン回線の集約化どを行い、回線専用料を削減します。	
警察本部会計課	R1	予	算	額	134,772 R2 見 直 し 額 5,807	

事 業 名					内容及び	金額	(千円)	
17 交番·駐在所再編整備事業費	事	業	内	容	交番・駐在所の再編 ています。	幕整備を	きたし、警	察力の強化を図っ
	見直	直し内]容•	理由	治安情勢等を踏まえ 駐在所を設置するこ 信ネットワーク委託料	とで、原	廃止する駐	
警察本部会計課	R1	予	算	額	1,271	R2 見	直し額	992
18 学校現場業務改善事業費	事	業	内	容	教職員が誇り・やりた環境の整備を図るた務等を中心に教職員ます。			
	見直	直し内]容•	理由	市町村への委託にめ、委託を終了し、何			
義務教育課	R1	予	算	額	3,500	R2 見	直し額	3,003
19 手話学習環境整備事業費	事	業	内	容	ろう学校教職員の専研修を実施するとと 手話に関する講習会	もに、小	中高等学校	交教員を対象とした
	見直	直し内]容•	理由	ろう学校教職員向け 学校の教員向け研修 町村対象研修で対応	多を障か	い者支援調	
特別支援教育課	R1	予	算	額	710	R2 見	直し額	710
20 グローカル人材育成事業費 (スーパーグローバルハイスクール)	事	業	内	容	信州に根ざして世界 目指して、新しい学 内・県外に成果を普	習カリキ	ュラムの研	レリーダーの育成を 究・開発を行い、県
	見直	重し内]容•:	理由	グローバルリーダー 関して、一定の成果 カリキュラムについて ます。	:が得ら	れたため終	了します。開発した
学びの改革支援課	R1	予	算	額	5,900	R2 見	直し額	5,900

【歳入の確保】

項目	内 容及び金額(千円)
1 クラウドファンディング型 ふるさと信州寄付金の募集	新たに実施する次の事業の財源を確保するため、事業内容や目標額を明示し、期間を定めてふるさと信州寄付金を募ります。 見 直 し 内 容 ・ライチョウ保護スクラムプロジェクトライチョウ保護を担う高度技術者の育成目撃情報収集アプリの開発
自然保護課	歳 入 科 目 繰入金 R2 見 直 し 額 2,659

《連絡先》

企画振興部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
広報県民課	026-235-7110	026-235-7026	koho@pref.nagano.lg.jp

県民文化部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
こども・家庭課	026-235-7095	026-235-7390	kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp

健康福祉部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
医師確保対策室	026-235-7144	026-223-7106	doctor@pref.nagano.lg.jp
障がい者支援課	026-235-7103	026-234-2369	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp

環境部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
自然保護課	026-235-7178	026-235-7498	shizenhogo@pref.nagano.lg.jp

産業労働部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
産業立地·経営支援課	026-235-7195	026-235-7496	keieishien@pref.nagano.lg.jp
創業・サービス産業振興室	026-235-7198	026-235-7496	service@pref.nagano.lg.jp
日本酒・ワイン振興室	026-235-7126	026-235-7197	jizake@pref.nagano.lg.jp
人材育成課	026-235-7199	026-235-7328	jinzai@pref.nagano.lg.jp
労働雇用課	026-235-7118	026-235-7327	rodokoyo@pref.nagano.lg.jp

林務部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
信州の木活用課	026-235-7274	026-235-7364	ringyo@pref.nagano.lg.jp
県産材利用推進室	026-235-7266	026-235-7364	mokuzai@pref.nagano.lg.jp
鳥獣対策・ジビエ振興室	026-235-7273	026-235-7279	choju@pref.nagano.lg.jp

警察本部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
会計課	026-233-0110	026-232-1110	police-kaikei@pref.nagano.lg.jp

教育委員会事務局

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
義務教育課	026-235-7424	026-235-7494	gimukyo@pref.nagano.lg.jp
特別支援教育課	026-235-7432	026-235-7459	tokubetsu-shien@pref.nagano.lg.jp
学びの改革支援課	026-235-7433	026-235-7495	kyogaku@pref.nagano.lg.jp